

冬のイルミネーション

私は夜空の星と橋のイルミネーションをおすすめ

冬の朝、歴史公園のベンチに腰かけてもやのかかった通戸内海を眺める。遠く行き交う船の影、ボートという汽笛の音、幻想的な風景が楽しめる。朝もやも晴れたら、山手ふれあい階段へ、斜面地に建つ寺堂や、遠く望む明石大橋を眺めたい。冬はイルミネーションが、お楽しみを演出する。

東垂水の魅力
風景である。その外、寺院を巡って、黄を休めて、羽の羽を休めて、山手ふれあい階段を歩いて、美山台公園に立って、薄暗い光が浮かぶ。明石大橋のイルミネーションが、お楽しみを演出する。

山陽東垂水駅
100m

東垂水展望公園
460m
遠くは和歌山まで見晴らすことができるという展望公園。子供つれの若いお母さんの姿もたくさん見られます。

菅の池
820m
冬にならなく皆さんの渡り鳥が飛来します。

養勝寺
620m
寺には昭和10年に淡路島から買ったというフン太鼓（かきだんじり）が保管されています。

山手ふれあい階段
17mの太階段。
平成16年3月に完成。全長約58m、高低差17mの太階段。

美山台のイルミネーション
220m
クリスマス時期になると、各家の電飾がまちをにぎやかに彩る。美山台のイルミネーションも呼ばれています。

青山台北公園
25m
めずらしい階段状の公園は東垂水ならでは！

わたしのおすすめ

東垂水にただ一つ残るため池・菅の池

昔は東垂水地域にはたくさんため池がありました。菅の池は東垂水地区にただ一つ残されている池で、昔は灌漑用に利用されていたようです。100m四方ぐらいあり、土手からの傾斜が急で危険ですが、水辺が飛来し、翼を休め越冬する姿が見られます。開放感があり、ここから周辺に見える明石海峡大橋の眺めがすばらしいものです。(E.S)

わたしのおすすめ

東垂水展望公園でゆったり気分を

朝日が登る時から夕日が沈むまで、晴れた日など、一日中どの時間に行っても気持ちのいい眺めが楽しめます。大坂湾の埠あたり、遠くは和歌山まで見晴らすことができ、目の前は淡路島、明石海峡大橋と眺望は本当に素晴らしいです。また、前の海を歩き交る船を眺めるのも楽しく、つい時間を忘れてしまします。空と海の境はゆったりとした弧を描き、大自然、地球に住んでいるのだと実感します。(T.H)

わたしのおすすめ

垂水の春といえば「いかなごぎ煮」

3月に入って垂水の町を歩くところからともなく「いかなごぎ煮」を炊く香ばしい匂いが漂ってきます。遠方の親戚、友人に春の挨拶として「いかなごぎ煮」を送り、たいへん喜ばれています。平成13年NPO法人輝たかまが、歌詞を一般公募して「いかなごぎ煮」のCDも誕生。三世代が踊れる振り付けで、くぎ煮ダンスでGO!GO!GO!と明るく踊っています。(T.S)

わたしのおすすめ

遠くは紀伊半島を望む井植記念館

ジェームス山の頂にある井植記念館は、眼下に大阪湾、淡路島、明石海峡大橋を望む、眺望のすばらしい場所であり、遠く紀伊半島より登る朝日、西の明石海峡に沈む夕日の美しい眺めが楽しめます。朝のラジオ体操、青少年活動の場としても利用されています。開園時間帯は館内を自由に見学でき、説明案内書等もあります。(土日休館)(N.T)

冬の夜空とイルミネーション

明石海峡大橋と垂水の夜景 (淡路島から撮影) (写真: 本州四国連絡橋公司提供)

見晴らし階段に続き、東垂水地区で整備された二つ目の階段。東垂水地区まちづくり推進協会が地区課題路線の一つとして選定し、行政と地域住民の協働によって整備が実現しました。階段上下の踊り場に設置された記念碑には、整備前の階段の姿や、当時の協働によるまちづくりの記録が残されています。写真は完成記念イベントでの集合写真。

春の目差し、街道に咲く花々

ゼラニウム
垂水区の花「ゼラニウム」は、昭和61年9月に区民によって選定されました。南アフリカを原産とするペラルゴニウム属の仲間であり、日本に渡来したのは江戸時代です。花の色はよく見かける真紅色のほか、白・ピンク・サーモンピンク・ローズと豊富で、春から秋まで楽しめます。花言葉は決心。

井植記念館
ジェームス山の高台に立つこの記念館は、昭和44年(1969年)に三洋電機の創業者・井植歳男氏をたたえてつくられました。ここから望む淡路島と明石海峡大橋の眺望は素晴らしい。写生を楽しむ人の姿も多く見られます。(開園時間AM9:00~PM5:00、土・日・祝日休館。Tel:078-751-5216)

わたしのおすすめ

JR垂水駅
340m

福田橋
320m

ゼラニウム街道
240m
美しいゼラニウムが道行く人の目を惹きつけてくれます。NPO法人輝たかまが管理しています。

清水公園
740m
市民花壇コンクールで名誉賞を受賞。5月~8月にはジャズミンが花壇いっぱい広がります。

福田川の桜
500m

井植記念館
500m
芝生庭園からの眺望は、東垂水一とて呼び声も高い。

ジェームス山
1340m
エキゾチックな雰囲気、漂う外国人住宅街と桜。※住宅は全て非公開。

乙木墓地
高丸のまち、遠く眺望が広がります。

春のおすすめ
春の風物詩

わたしのおすすめ

秋のおすすめ

美山台のバス停から、秋の紅葉を堪能しよう。

東垂水の魅力
美山台のバス停から、秋の紅葉を堪能しよう。

美山台バス停
980m

井植記念館北側道路
860m
「坂のまち東垂水」を象徴する大きな坂。

センターかけはし
480m
地域団体が管理・運営するコミュニティ施設。気軽に立ち寄り下さい。

見晴らし階段
140m
東垂水地区まちづくり推進協会が主体となり、地域の活性化の意見をもち、整備された階段。

滝の茶屋商店街
1460m
人情味あふれる買物風景は、下町ならではの。

平磯ビオトープ
120m
下水処理場で高度処理された水を使い、川辺の生態系を再現しています。

平磯緑地・恋人岬
120m
夕暮れの明石海峡大橋は特におすすめ！大切な人と一緒に訪れてください。

わたしのおすすめ

海神社秋祭り (海上渡御)

海神社は今から千数百年前、神功(じんくう)皇后の軍船が垂水の沖で嵐に遭遇した際に、守ってくれた神たちをまつたのが由来とされています。秋祭りは毎年10月10~12日に行われ、12日にはみこしをのせた船(御船)で海にのりだす海上渡御が行われます。昭和の初期に始まった渡御祭は、航海の安全と漁業繁栄を祈願する祭りです。

恋人岬
平磯緑地の南西端に位置し、大阪湾を望む岬。昼間は青い空と白い雲、そしてキラキラ輝く海に包まれ、夕暮れ時には真っ赤な夕日が淡路島に沈み、ライトアップされたハールブリッジが夜空に浮かび上がる...この映画のワンシーンのような最高のロケーションに、いつの頃からか「恋人岬」と呼ばれるようになりました。

わたしのおすすめ

山陽沿線No.1「滝の茶屋駅」

海に見える駅は、山陽沿線にはいくつもあるが、その中で一番美しい海が光るのは「滝の茶屋駅」である。プラットホームから眼下に初葉の海がのびと広がって、海は四季を通じて毎日の変化が楽しめます。明石海峡大橋に、真っ赤な夕日が「まり」の様に沈む様子さえも言えず、夜は明石海峡大橋の電線、航行する船舶、泉州、淡路島のおかりも見えて、夜更もまた楽しかった。海と橋、夕景色、夜景等の自然美を皆様方へ知って頂き、堪能して頂きたい。(T.M)

わたしのおすすめ

漁船、せり市...活気あふれる垂水漁港

垂水漁港では都市型漁港として、漁業者により漁獲された多種多様な魚が荷揚げされ、正午からせり市が開かれ、また3月の声と垂水漁港はイカナゴを積んだ活気あふれた漁船が入港し、イカナゴを大好物とするカメがイカナゴ漁に出る漁船を追いかけ、風量は春のおとろを感じさせます。その上、憩いの場としても潮風を受けながら明石海峡大橋を一望し遠く彼方に数多くの大型船舶の航行を眺めながら散策を楽しめる垂水漁港です。(K.K)

わたしのおすすめ

たくさんの来客でにぎわう平磯緑地

滝の茶屋駅から約30メートル下にある平磯緑地。敷地内には芝生広場やスポーツガーデン、海浜プール、ビオトープなどが設けられ、南の沿岸部は海づり公園として利用されています。また緑地内を散策すると、地面を埋めつくすように咲くワイルドフラワーの美しさにも目を奪われます。休日には地域外からもたくさんのお客がある人気スポットであり、家族や友人、恋人などと何度でも訪れて欲しいおすすめ場所です。(E.Y)

ひまわり街道
地元小学生やボランティアのひとたちが協力を種まきをします。

滝の茶屋の「滝」
垂水の地名の由来にもなったといわれる「滝」。

万葉歌碑
1200m

平磯海づり公園
親子釣り大会などさまざまなイベントが開かれ、多くのつり客でにぎわいます。

平磯芝生広場
噴水のほとりてひと休み。季節ごとに変わるワイルドフラワーが美しい。

垂水漁港
直売所には明石海峡で採れた新鮮な魚介類が並びます。

海神社
毎年七月に行われる夏祭りでは露店が多数出店します。

夏のおすすめ
太陽に輝く海と花

冬 秋 春 夏

万葉の海辺と、大輪の向日葵

秋の紅葉と、高台からの夕陽

わたしのおすすめ